

区分	項目	実施事項	備考			
団員	健康管理	健康管理表を毎日作成する	体温：平熱より1度以上の発熱があった場合は医療機関を受診する			
		健康管理表は練習の際に持参する	体調：本人及び近親者に以下の症状があった場合は練習を休み、必要なら医療機関を受診する			
			咳、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害、目の痛みや結膜の充血、頭痛、関節・筋肉痛、下痢、嘔気・嘔吐	保健所、練習施設管理者からの指示があった場合は提示する	個人情報であるため通常は合唱団に提出する必要はない	
		感染予防策	手洗い・手指消毒	帰宅時、外出先等		
	感染拡大防止策	マスクの着用	屋内、混雑した屋外等。夏季は熱中症に注意			
		合唱団	練習会場	合唱団員数に応じた面積を確保できる会場の選定	団員1名あたりの専有面積として最低1㎡以上を確保	
	会場使用条件との調整			施設管理者との調整		
	団員、指揮者、ピアノ等の配置に配慮			身体的距離の配慮		
	会場の条件（面積、定員、使用条件）によっては練習人数を減らす			複数回の分割練習、パート練習など		
	練習時間			時間短縮、休憩回数増		
団員管理	団員の健康管理の徹底					
	団員あるいは家族への不安への理解			各人の心情に配慮（欠席に対する不利益な取り扱いを回避）		
打ち合わせ	当分の間WEB会議を原則					
会合	当分の間団主催の懇親会は開催しない 団員同士の練習後などの親睦会の自粛					
練習所	人的感染防止策	入室の際の手指アルコール消毒	消毒液の準備			
		休憩時の会話抑制				
		通知・連絡はメール発信	口頭での連絡を極力減らす			
		配付物、楽譜等は手渡ししない。金銭授受を回避	練習場に置き、各自で受領			
	環境面の感染防止策	休憩時の換気				
		練習後の設備類消毒	施設側との役割分担			